

ものの名まえ かくれみの たこ 赤ちゃん ぶらんこ、犬があるく チックとタック
しょうがく しんこくご 2ねん上 (49年版) 光村図書
うさぎと ながぐつ かえるの くらし たんぼぼの ちえ、 ぞうの かくれんぼ チビクロ=サンボ きつねの 子の ひろった ていき けん なしのとり入れ 三びきのライオンの 子 めずらしい 家
しょうがく しんこくご 2ねん下 (49年版) 光村図書
みかんの 木の 寺 かめ おなかの教室 きかん車 やえもん 小さな かみさま 雪国の 子どもたち おかあさんの 顔 雪かきぼうき スーホの 白い 馬
小学 新国語 3年上 光村図書
子牛の話 木の年は数えられるか ありの行列

ああ、どこから はじめて小鳥がとんだとき ビノッキオ 子どものころのフェアブル 太郎こおろぎ 切手の話
小学 新国語 3年下 光村図書
とらの子のおかあさん いっぱいでひとり 記号とことば 漢字の話 五色のしか 春の祭り 新しい歯 小鳥のしろ アフリカのたいこ

以上について調査することとしたが、すべて、読む教材として教科書に採られているものである。書く、聞く話す教材となっているものは、できる限りはぶいたつもりである。

② 対象とした「語い」

①にとりあげた題材の文章にあらわれる「語い」すべてについて調査することが理想であろうが、この研究は、

- ア、日常ありふれた単語
- イ、使用度数の多い単語
- ウ、単語の品詞の種類は動詞

という枠の中ですずめることにした。

「調査語い」の選定は、終戦後行われた「語い調査」で、使用度数の多いものとしてあげられた動詞の中から次の五つを選んだ。

する	いる	ある
----	----	----